登米市中小企業企業振興資金融資
利子補給金の申請書作成に係る手引き

令和６年度版
（作成日：令和７年１月９日）

【お願い】	
申請にあたっては、本手引きと市ホームページもご確認ください。 「登米市中小企業振興資金利子補給金」に関するホームページは、右のQRコードからもアクセスできます。	

【担当】
登米市産業経済部地域ビジネス支援課
TEL：0220-34-2706 / FAX：0220-34-2802

目次

■ 登米市中小企業振興資金利子補給金制度の概要

■ 申請書類及び根拠書類

■ 申請の流れ

■ 申請書類等の作成方法

1. 提出書類チェックリスト

2. 登米市中小企業振興資金利子補給金交付申請書【様式第１号】

3. 登米市中小企業振興資金借入利子支払証明書【様式第２号】

4. 補助金等交付請求書【様式第13号】

5. 登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】

6. 利子補給金申請額の計算書【別紙2】

（１）令和６年中に融資を受けた方【記入例】

（２）令和５年中に融資を受けた方【記入例】

■ 登米市中小企業振興資金利子補給金制度の概要

➢ 中小企業者の経営安定と更なる商工業の振興を図るため、登米市振興資金融資を受けた中小企業者に対し、利子の一部を市が補助する制度

I. 対象者の要件

登米市中小企業振興資金融資規則に基づく、振興資金を借り入れた中小企業者

II. 利子補給対象となる補給内容

●利子補給期間

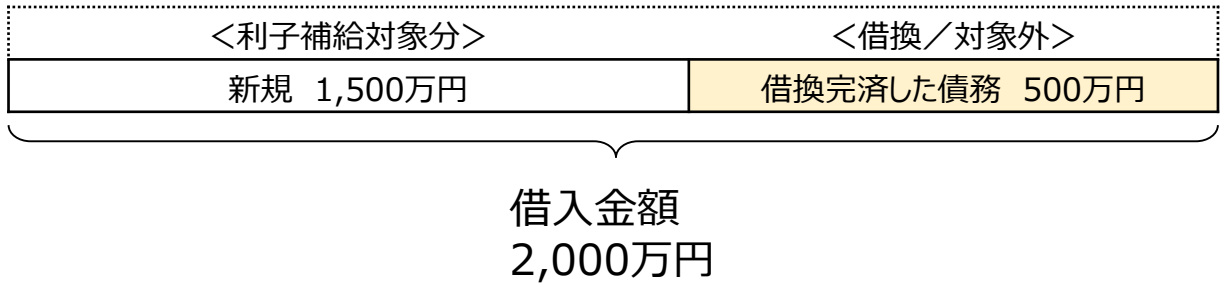
第１回目の利子償還日から起算して12ヶ月間

●利子補給交付額

金融機関へ支払った利子の２分の１以内（0.85%分）

※ただし、借換分の金額は除きます。

【例】 借 入 金 額：2,000万円
借換完済分： 500万円



■ 申請書類及び根拠書類

➢ 登米市中小企業振興資金融資に係る利子補給金を交付申請するにあたり、下記の申請書類及び根拠書類の提出が必要になります

	書類名	詳細ページ
1	提出書類チェックリスト	P.5
2	登米市中小企業振興資金利子補給金交付申請書【様式第１号】	P.6
3	【対象期間の利子償還額が確認できる書類】 ・登米市中小企業振興資金借入利子支払証明書【様式第２号】 ・償還予定表（初回申請時のみ）	P.7
4	補助金等交付請求書【様式第１３号】	P.8
5	【借換該当者のみ提出】 登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】	P.9
6	利子補給金申請額の計算書【別紙２】	P.10～12
7	通帳の写し（表面及び通帳見返し）	右側

※提出書類は、一つでも不足していると受付ができません。提出する際は、最後に必ず『提出書類チェックリスト』で不備がないかを確認してください。

【参考】通帳の写し

◆ 金融機関名、支店番号、支店名、口座種別、口座番号及び口座名義人が確認できるように、通帳のオモテ面と通帳を開いた1・2ページ目の両方を添付してください。

◆ 電子通帳や当座口座などで、紙媒体の通帳がない場合は、電子通帳等の画面等の画像を提出してください。

●通帳のオモテ面

●通帳を開いた1・2ページ目

●電子手帳　画面コピー

■ 申請の流れ

1．金融機関にて次の書類の証明を受けてください

① 登米市中小企業振興資金借入利子証明書【様式第２号】
② 登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】（借換該当者のみ）
※初めて利子補給を申請される方は、借入の償還予定表をご提出ください。

2．金融機関からの証明書類をもとに申請書類を準備してください

③ 登米市中小企業振興資金融資利子補給金交付申請書（実績報告書）【様式第１号】
④ 補助金等交付請求書【様式第13号】
⑤ 利子補給申請額の計算書【別紙２】（※HP掲載の様式は自動計算が可能です）
⑥ 通帳の写し
⑦ 提出書類チェックリスト **（※必ず添付漏れ等がないか確認してください）**

3．通知に記載してある商工会に書類を提出してください

- 上記①～⑦（借換していない場合、②は不要）の申請書類に誤りがないか、商工会でチェックをしてもらいます。
  問題なければ商工会を通して登米市に申請書類が提出されます。
- 市で書類受領後に、不備等が確認された場合は個別にご連絡させていただきます。

4．市での書類審査後、利子補給金が振り込まれます

書類審査が完了した方から、順次振込みをさせていただきます。
※振込日は令和６年３月中旬以降となる見込みです。

■ 申請書類等の作成方法

1. 提出書類チェックリスト

- 事業者名を記入し、必要書類の添付漏れがないかチェックをお願いします。
- ５の「登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】」は借換該当者のみ提出してください。

登米市中小企業振興資金利子補給金【提出書類チェックリスト】

通知番号：	事業者名：

※**通知番号**は令和６年１月26日付けで登米市から郵送した通知文書の下部（　）内の数字を記入してください。

登米市中小企業振興資金利子補給金の申請に必要な書類は以下１～７です。

	提出書類	チェック欄	受付用
1	提出書類チェックリスト	□　申請書類チェックリスト　※この書類です	□
2	登米市中小企業振興資金利子補給金交付申請書【様式第１号】	□　交付申請書	□
3	対象期間の利子償還額が確認できる書類	□　登米市中小企業振興資金借入利子支払証明書【様式第２号】 □　償還予定表（初回申請時のみ）	□
4	補助金等交付請求書【様式第１３号】	□　交付請求書	□
5	登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】	【借換該当者のみ提出】 □　借換え完済証明書	□
6	利子補給金申請額の計算書【別紙２】	□　計算書	□
7	振込先口座と口座名義がわかる通帳等の写し	□　通帳の写し ※銀行名・支店番号・支店名・口座種別・口座番号・口座名義人が確認できるように、通帳のオモテ面と通帳を開いた1・2ページ目の両方を添付してください。	□

2.　登米市中小企業振興資金利子補給金交付申請書【様式第１号】

項目	留意点等
日　　付	申請年月日は商工会で取りまとめた後、市へ提出される日としますので記入しないでください。
住 所 ・ 氏 名	法人の場合：登記事項証明書（商業登記簿謄本）に記載されている本店所在地と法人名を記入してください。 個人の場合：住所（居所）と氏名を記入してください。 ※押印は不要です
交付申請金額	①　金融機関に証明をいただいた支払利子額（約定分のみ）を基に、『利子補給金計算書【別紙２】』で算出した金額を記入してください。 ②　金額は算用数字で正確に記入し、訂正はしないでください。 ※金額を訂正する場合は、新たに書き直してください。

記 入 例

様式第１号（第３条関係）

登米市中小企業振興資金融資利子補給金交付申請書（実績報告書）

空欄（記入しないでください）

令和　　年　　月　　日

登米市長　　様

記入してください

申請者　住所　登米市●●町△△
氏名　株式会社　◆◆社
代表取締役　登米　太郎

登米市中小企業振興資金の融資に係る令和４年対象期間中の利子を弁済したので、登米市中小企業振興資金利子補給金交付要綱第３条に基づき、下記金額を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

１　交付申請金額　●●●●●●円

『利子補給金計算書【別紙２】』で算出した金額を記入してください。
※金額の訂正は不可です

２　添付書類

・融資機関の発行する利子支払証明書　他

3.　登米市中小企業振興資金借入利子支払証明書【様式第２号】

項目		留意点等
事業者の記入項目		
日付		融資を受けた金融機関に証明を依頼する日を記入してください。
金融機関名		借入をした金融機関名を支店名まで記入してください。
住所・氏名		法人の場合：登記事項証明書（商業登記簿謄本）に記載されている本店所在地と法人名を記入してください。 個人の場合：住所（居所）と氏名を記入してください。
金融機関での記入項目		
借入金額		円単位で記入してください。
借入日		借入した年月日を記入してください。
初回利子償還日		初回の利子償還日を記入してください。
償還期限（うち据置期間）		償還期日を記入してください。 据置期間がある場合は、月数を(　)内に記入してください。
利率		貸付利率を記入してください。
償還方法		該当する項目を○で囲んでください。
元金		令和４年対象期間中に返済した元金を記入してください。
利子	約定分	令和４年対象期間中に支払った利子額を記入してください。
	延滞分	延滞分がある場合のみ記入してください。
日付		証明した日を記入してください。
取扱金融機関		金融機関名及び支店名を記入し押印してください。

記入例

様式第２号（第３条関係）

登米市中小企業振興資金借入利子支払証明書

登米市中小企業振興資金の融資に係る令和４年対象期間中の利子の支払額について、下記のとおり相違ないことを証明願います。

金融機関に証明を依頼する日を記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

（融資金融機関）

記入、押印してください

●●●銀行●●●支店　様

申請者　住所　登米市●●町△△
氏名　株式会社　◆◆社
代表取締役　登米　太郎　㊞

記

借入金額	円	令和４年度対象期間中償還済額		
		元金	利子	
			約定分	延滞分
借入日	年　月　日			
初回利子償還日	年　月　日			
償還期限 (うち据置期間)	年　月　日 (　　か月)			
利率	年利　　%			
償還方法	・月賦返済 元金均等償還 ・一括返済			

※延滞分は補給の対象となりません。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

（取扱金融機関）
●●●銀行●●●支店　㊞

金融機関が記入

4.　補助金等交付請求書【様式第13号】

項目	留意点等
日　　付	請求年月日は記入しないでください。
住所・氏名	法人の場合：登記事項証明書（商業登記簿謄本）に記載されている本店所在地と法人名を記入してください。 個人の場合：住所（居所）と氏名を記入してください。 ※押印は不要です
請　求　額	①　『交付申請書【様式第１号】』で記載した金額を記してください。 ②　金額は算用数字で正確に記入し、訂正はしないでください。 ※金額を訂正する場合は新たに書き直してください。
振　込　先	通帳の表紙を開いた「見開きページ」を参考に、金融機関名、支店名、口座番号、口座種別及び名義人を正確に記入してください。
そ　の　他	請求書本文中の日付、番号等は確定日（申請書等受理後）になりますので、記入しないでください。

金融機関名、支店名、口座番号、口座種別及び名義人が1つでも確認できない場合は、振込ができず、補給金の支払いができませんので、ご注意ください。

記 入 例

様式第１３号（第１５条関係）

空欄（記入しないでください）

令和　　年　　月　　日

登米市長　熊谷　盛廣　様

記入してください
※個人事業主の方は屋号も記入してください

所在地　登米市●●町△△
氏　名　株式会社　◆◆社
代　表　代表取締役　登米　太郎

補 助 金 等 交 付 請 求 書

空欄（記入しないでください）

令和　　年　　月　　日付け登地支第　　号により補助金等の交付決定を受けた補助事業等について、次のとおり登米市補助金等交付規則第１５条第１項の規定により請求します。

記

１　事　業　名　　登米市中小企業振興資金融資利子補給金

２　請　求　額　　●●●●●●●　円

『交付申請書申請書【様式第1号】』と同じ金額を記入してください
※金額の訂正は不可です

＜振込先＞

金融機関名	●●●　銀行・組合・金庫　●●●　支店		
口座番号	０００００００	種　別	普通・その他（　）
フリガナ	ｶ）◆　◆　ｼｬ		
振込先名義	株式会社　◆◆社		

通帳の表紙を開いた「見開きページ」を参考に、正確に記入してください

5.　登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書【別紙１】（借換該当者のみ）

項目			留意点等
事業者の記入項目			
	日付		融資を受けた金融機関に証明を依頼する日を記入してください。
	金融機関名		借入をした金融機関名を支店名まで記入してください。
	住所・氏名		法人の場合：登記事項証明書（商業登記簿謄本）に記載されている本店所在地と法人名を記入してください。 個人の場合：住所（居所）と氏名を記入してください。
金融機関での記入項目			
	今回借り入れた資金	保証番号	保証番号を記入してください。
		借入額	円単位で記入してください。 ※『利子補給金計算書【別紙２】』に使用します。
		借入日	初回の利子償還日を記入してください。
		償還期限	償還期日を記入してください。
	借換え完済した債務	保証番号	貸付利率を記入してください。
		借入額	該当する項目を○で囲んでください。
		借換時の債務残高	借換完済した旧債務の金額を円単位で記入してください。 ※「利子補給金計算書【別紙２】」に使用します。
		借入日	当初借入した年月日を記入してください。
		償還期限	償還期日を記入してください。
	日付		証明した日を記入してください。
	取扱金融機関		金融機関名及び支店名を記入し押印してください。

記入例

別紙１

登米市中小企業振興資金融資に係る借換え完済証明書

登米市中小企業振興資金規則に基づき借り入れた資金の借換え完済した債務につきまして、下記のとおり相違ないことを証明願います。

金融機関に証明を依頼する日を記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

（融資金融機関）

●●●銀行●●●支店　様

申請者　住所　登米市●●町△△
氏名　株式会社　◆◆社
代表取締役　登米　太郎　㊞

記入、押印してください

記

＜今回借り入れた資金＞

保証番号	▲▲▲▲…▲	
借入額	▼▼▼▼▼▼▼　円	A
借入日	年　月　日	
償還期限	年　月　日	

＜借換え完済した債務＞

保証番号	▲▲▲▲…▲	
借入額	▼▼▼▼▼▼▼　円	
借換え時の債務残高	◆◆◆◆◆◆◆　円	B
借入日	年　月　日	
償還期限	年　月　日	

確認し、記入してください
※借換えが複数ある場合は横にマスを作り、記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　年　月　日

（取扱金融機関）
●●●銀行●●●支店　㊞

金融機関が記入

6.　利子補給金申請額の計算書【別紙2】

- 利子償還の開始した時期や借入日等により、計算書の入力内容が変わります。下記（１）、（２）でご自身に該当するパターンをご確認ください。
- 市ホームページ『利子補給申請額の計算書』（エクセル）の黄色セルにデータ情報を入力すると、自動計算されますのでご活用ください（本手引き表紙のＱＲコードからアクセスしてください。）。

（１）　令和６年中に融資を受けた方（今回、初めて利子補給の申請）

※令和５年中に借入したものの、初回利子償還日が令和６年となり、今回初めて利子補給の申請をする方も含む。

第１回目の利子償還日から令和6年12月末までに支払った利子額のうち、0.85%が利子補給の対象となります。残りの期間については次年度の補給となります。

＜例：令和６年４月に融資を受けた方の場合＞（当月から償還開始）

令和６年度請求：令和６年４月～12月分⇒0.85%分

※令和７年１月～３月分は次年度の補給となります。

（２）　令和５年中に融資を受けた方（令和５年度に利子補給を申請）

前年（令和５年１月から12月）に利子償還が開始した方は、令和５年12月までの利子補給を既に受けています。
このことから、今年度は前年度対象とならなかった残りの期間が補給対象となります。

＜例：令和５年10月に融資を受けた方の場合（当月から償還開始）＞

令和５年10月～12月分（補給済）
令和６年１月～９月分
} 合計12か月分（令和６年度で利子補給終了）

（１）　令和６年中に融資を受けた方【記入例】

借り入れた資金の情報	
借　　入　　日	令和6年4月15日
初回利子償還日	令和6年4月15日（12ヶ月後：令和７年4月14日）
期限又は完済日	令和11年3月10日
借　入　金　額	10,000,000円
貸　付　利　率	1.70%
借換完済した債務の情報	
借換の有無	なし
令和5年対象期間中に支払った	
対　象　期　間	令和6年4月15日～令和6年12月31日 ※令和7年1月1日～令和7年4月14日の支払利子分は、令和7年度に申請
支　払　利　子　額	80,000円

補給期限

別紙2

利子補給金申請額の計算書

申請者　住所　登米市●●町▲▲
氏名　株式会社■■
代表取締役　登米　太郎
電話番号　〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇

※黄色セルのみ入力してください。自動で申請金額が算出されます。

1. 基本データ

借入日	令和5年4月15日

利子支払日	初回利子支払日	償還期限または完済日	初回から起算して12か月後の日付
	令和5年4月15日	令和10年3月15日	令和6年4月14日

※借入日、初回利子支払日及び償還期限または完済日は、金融機関にご確認ください。

2. 使用データ

対象期間	4月15日～12月31日	※自動で計算されます
対象期間における支払利子額	80,000 円	【対象期間の終期について】令和5年中に完済又は償還期限を迎えた場
対象利率(%)	0.85	

借入金額	A	10,000,000 円
借換完済した債務残高	B	0 円

※借換していない場合は、「0」と記入

＜利子補給金補正値(C)＞

$$\frac{A-B}{A} = C\ \frac{10,000,000}{10,000,000}$$

※利子補給金補正値は、分数のまま計算式に使用します。

貸付利率(%)	1.70

3. 申請額の計算

＜計算式＞

支払利子額　×　利子補給金補正値(C)　×　$\frac{\text{対象利率}}{\text{貸付利率}}$　＝　**申請額**

〇期間中の支払利子額における補給金申請額

対象期間	4月15日～12月31日

(1)支払利子額							
80,000	×	C	$\frac{10,000,000}{10,000,000}$	×	$\frac{0.85}{1.70}$	=	【申請額】40,000 円 ※1円未満切り捨て

申請金額	40,000 円

申請書（様式第１号）の交付申請金額へ転記

（留意事項）

① 融資1件につき、計算書1枚となります。
複数件借入れをしている場合は、それぞれの内容を確認の上、借入件数分作成してください。

② 支払利子額は、日割り計算は考慮せず、対象期間中に支払った額を記入してください。

（２）　令和５年中に融資を受けた方【記入例】

借り入れた資金の情報	
借　　入　　日	令和5年10月10日
初回利子償還日	令和5年10月10日（12ヶ月後：令和6年9月9日）
期限又は完済日	令和10年9月10日
借　入　金　額	20,000,000円
貸　付　利　率	1.70%
借換完済した債務の情報	
借換の有無	有：7,000,000
令和5年対象期間中に支払った	
対　象　期　間	令和6年1月1日～令和6年10月9日（補給期限まで）
支　払　利　子　額	50,000円

補給期限

別紙2

利子補給金申請額の計算書

申請者　住所　登米市●●町▲▲
氏名　株式会社■■
代表取締役　登米　太郎
電話番号　○○○○(○○)○○○○

※黄色セルのみ入力してください。自動で申請金額が算出されます。

1. 基本データ

借入日	令和4年10月10日

利子支払日	初回利子支払日	償還期限または完済日	初回から起算して12か月後の日付
	令和4年10月10日	令和9年9月10日	令和5年10月9日

※借入日、初回利子支払日及び償還期限または完済日は、金融機関にご確認ください。

2. 使用データ

対象期間	1月1日～10月9日	※自動で計算されます
対象期間における支払利子額	50,000 円	【対象期間の終期について】令和5年中に完済又は償還期限を迎えた場
対象利率(%)	0.85	

借入金額	A	20,000,000 円
借換完済した債務残高	B	7,000,000 円

※借換していない場合は、「0」と記入

＜利子補給金補正値(C)＞

$$\frac{A-B}{A} = C\ \frac{13,000,000}{20,000,000}$$

※利子補給金補正値は、分数のまま計算

貸付利率(%)	1.70

「借換え完済証明書【別紙１】」を参考に入力

3. 申請額の計算

＜計算式＞

支払利子額　×　利子補給金補正値(C)　×　$\frac{対象利率}{貸付利率}$　＝　**申請額**

○期間中の支払利子額における補給金申請額

対象期間	1月1日～10月9日

(1)支払利子額						
50,000	×	C $\frac{13,000,000}{20,000,000}$	×	$\frac{0.85}{1.70}$	＝	【申請額】16,250 円 ※1円未満切り捨て

申請金額	16,250 円

申請書（様式第１号）の交付申請金額へ転記

（留意事項）

① 融資1件につき、計算書1枚となります。
複数件借入れをしている場合は、それぞれの内容を確認の上、借入件数分作成してください。

② 支払利子額は、日割り計算は考慮せず、対象期間中に支払った額を記入してください。